**「新規就農者」にお勧めする全国農業図書**

令和６年２月

（一社）全国農業会議所出版部

※価格はすべて１０％税込・送料別

**Web サイト

中程度の精度で自動的に生成された説明１．新規就農ガイドブック**

R04-39 A5判130頁 1,210円

就農までの道筋を具体的にイメージするために必要となる農業に関する基礎知識や注意点について、図表を多く用いてわかりやすくまとめました。就農地や作目の選択をはじめ、資金・農地の確保の仕方、営農技術の習得方法まで幅広く紹介しています。監修は全国新規就農相談センター。

**２．作目別 新規就農NAVI １ 野菜編**

R02-42 B5判25頁 440円

新規就農に関心を持ち、作目を絞って具体的な行動を起こそうと考えている方に必要となる基礎知識を示す道案内ナビです。野菜作で就農する場合の産地や制度、品目別経営収支や必要となる資金、労働力などの基礎知識に加え、相談･体験･現場見学を経て就農に至る道のりを網羅しています。

グラフィカル ユーザー インターフェイス, アプリケーション

自動的に生成された説明**３．日本農業技術検定過去問題集**

　日本農業技術検定は、農業についての知識・技能の習熟度を測ることができるとして、学生から社会人まで幅広く活用されています。日本農業技術検定協会事務局による検定の概要や、申し込み方法、勉強の仕方なども掲載。　　　　　　　　　　※令和６年４月刊行予定・画像は前回版

1. **2024年版　日本農業技術検定　過去問題集３級**

R06-01 A5判約270頁＋90頁 1,430円

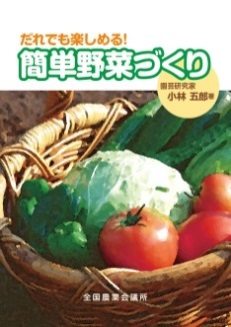
グラフィカル ユーザー インターフェイス, テキスト, アプリケーション

中程度の精度で自動的に生成された説明2023・2022・2021年度に行われた試験問題６回分と、現役教師による適切かつ丁寧な解説を掲載しています。

1. **2024年版　日本農業技術検定　過去問題集２級**

R06-02 A5判約230頁＋70頁 1,100円

2023年度に行われた試験問題2回分と、現役教師による適切かつ丁寧な解説を掲載しています。

**４．だれでも楽しめる！簡単野菜づくり**

**小林 五郎 著**25-29 A5判115頁 1,257円

野菜づくりの基本とも言える土づくり、肥料の施用方法のイロハから、野菜ごとの栽培方法まで、イラストを使ってわかりやすく紹介しています全ページカラー。多数の著書があり、野菜づくりのトップエキスパートである園芸研究家・小林五郎氏の書き下ろし。

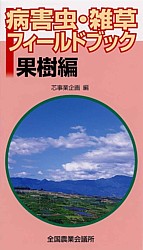
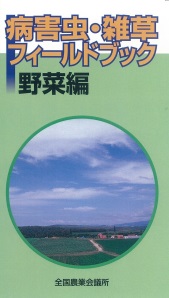
QR コード

自動的に生成された説明**５．藤田智の園芸講座**

**藤田 智 著**R04-40 A5判162頁 1,430円

テレビでもお馴染みの筆者が楽しくわかりやすく野菜づくりを解説します。約50の野菜の栽培方法のほか、畑づくりの方法や病害虫防除についても紹介。菜園計画を立てるのに役立つ作付カレンダーも付いています。野菜づくりの入門書としてはもちろん、新しい知識を得たい経験者の方にもぴったりです。

**６．病害虫・雑草フィールドブック**



主要な病害虫・雑草をカラー写真とともに簡潔に説明した、現場に携帯できる小図鑑です。

**①水稲編**17-04 新書判87頁 1,048円

病害16種、害虫23種、 雑草39種を収録。

**②野菜編**17-05 新書判102頁 1,048円

病害94種、害虫33種、雑草26種を収録。

**③柑橘編**17-57 新書判97頁 1,048円

病害19種、害虫31種、雑草28種を収録。

**④果樹編**18-01 新書判97頁 1,048円

病害43種、害虫33種、雑草22種を収録。

**７．令和版　よくわかる農政用語集　～農に関するキーワード1000～**

31-31 B6判276頁 2,000円

農政に関する用語を中心に現代の農についてのキーワードを約1,000語集めて解説した用語集です。農業の法律や制度・施策をはじめ、農業関係機関・団体、経営や生産技術、食料流通、販売、消費、環境問題などの各分野から選び、簡潔に解説・説明を加えています。

**８．何でも聞いちゃえ アグリの話　第２集**

R04-18 A4判48頁 800円

全国農業新聞連載の「何でも聞いちゃえ アグリの話」で扱った記事をとりまとめた本の第２集。登場人物は、好奇心旺盛な高校１年生の瑞穂と、瑞穂の伯父で農業委員の耕一。２人の会話Ｑ＆Ａを通じて農業施策・用語をやさしく学べます。

グラフィカル ユーザー インターフェイス が含まれている画像

自動的に生成された説明**９．令和５年度版　よくわかる農家の青色申告**

R05-21 A4判132頁 900円

　収入保険制度をはじめ各種農業施策の対象として位置づけられる青色申告の重要性がますます高まっています。

青色申告の制度、申告手続き、記帳の実務、確定申告書の作成から納税までを網羅し、各様式の記入例を交えて詳しく解説した年度版ベストセラーで、農家向け手引書の「決定版」です。

**10．３訂　複式農業簿記実践テキスト**

R04-26 A4判135頁 1,700円

　簿記記帳のイロハから実務まで網羅した手引書です。特に学習のヤマ場といわれる「仕訳」で多くの仕訳例を掲載。今回の改訂では、農業経営基盤強化準備金を取り崩して固定資産を購入する場合の設例を法改正に合わせて修正し、様式等を最新版に差し替えています。

**11．令和版　記帳感覚が身につく　複式農業簿記実践演習帳**

R03-08 A4判48頁 420円

「３訂 複式農業簿記実践テキスト」に対応した実践的な演習帳。テキストによる学習と併せて演習問題にチャレンジすることで、学習効果が飛躍的に高まります。テキストの対応ページを記載した問題と解答を本冊に収録。別冊の解答用紙は切り離して利用できます。

**テキスト

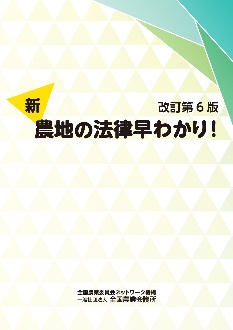
自動的に生成された説明12．****はじめてのパソコン農業簿記　改訂第９版**

R05-48 A4判 約170＋45頁 3,300円

ソリマチ(株)の農業簿記ソフト「農業簿記12」に対応した最新版。前半で簿記の基本、後半でパソコン簿記を学習できるよう構成した演習用テキストで、パソコン簿記を始めたい人に最適の入門書です。

今回の改訂では、インボイス制度の概要や対応事例の解説を新たに追加。

※令和６年３月刊行予定

**13．新･農地の法律早わかり！ 改訂第６版**

R05-27 A4判64頁 850円

　2022年の農業経営基盤強化促進法等改正を踏まえた改訂版。農地面積や権利移動件数などは最新データに更新をしています。

　農地法から基盤法、中間管理法、農振法、市民農園法まで、農地の法律について図表を用いてコンパクトに分かりやすく紹介。初心者から実務者まで広く活用できます。

**14．実践型農業マーケティング**

**平岡 豊 著**18-20 新書判179頁 837円

「農業マーケティングを成功させるには、経営形態と目指すべき方向を見極めて、適切な顧客層と流通チャンネルを明確にすること」――第1章マーケティングの基礎知識より。農業分野におけるマーケティングの第一人者・平岡豊氏が、フィールドワークによって得た豊富な実例を紹介するとともに、実践的な農業のマーケティングについて述べています。